質　指　標	結　果														定　義
	2025年	2024	2023	2022	2021	2020	2019	2018	2017	2016	2015	2014	2013	2012	2011	
【医療安全】																
医療安全講習会参加率	**98.4%**	96.9	97.9	98.2	96.9	97.3	95.9	94.3	94.4	94.1	90.4	84.6	82.2	83.0	83.3	参加者数／全職員数
全ｲﾝｼﾃﾞﾝﾄｱｸｼﾃﾞﾝﾄのうちの医師報告の割合	**2.9%**	2.6	3.1	3.0	3.2	2.4	2.5	3.4								医師ｲﾝｼﾃﾞﾝﾄｱｸｼﾃﾞﾝﾄ報告数 ／全ｲﾝｼﾃﾞﾝﾄｱｸｼﾃﾞﾝﾄ報告数（入院）

「評価」

医師のインシデントアクシデントレポート提出率は5%の目標に達せず、レベル0、１報告の増加に向けた啓発活動の強化が必要である。

【満足度】															
患者満足度(入院）とても満足・やや満足	**91.0%**	84.2	81.8	80.2	84.2	84.7	85.6	83.7	76.6	83.2	81.9	84.1	84.1	80.1	83.9	とても満足・やや満足回答数／回答数
患者満足度(外来）とても満足・やや満足	**71.5%**	68.7	67.9	67.5	69.0	68.8	74.4	67.2	56.6	60.7	56.8	53.4	55.1	43.2	64.5	とても満足・やや満足回答数／回答数
患者投書数に占める感謝意見率	**24.0%**	23.0	29.7	19.8	16.6	13.6	13.8	19.0	20.0	28.0	14.4	18.3	17.2	20.4	13.9	感謝意見数／患者意見投書数

「評価」

患者満足度は入院で増加し、外来満足度が微増した。ご意見箱への感謝の投書数は高く維持されている。

医療の質　可視化プロジェクト　計測対象期間：毎年10月～9月　※再掲

質　指　標	結　果				定　義
	2024.10月～2025.9月	2023.10月～2024.9月	2022.10月～2023.9月	2021.10月～2022.9月	
【医療安全】					
入院患者の転倒・転落発生率	**2.63‰**	2.29	2.04	1.82	入院患者に発生した転倒・転落件数/入院患者延べ数
入院患者の転倒・転落発生率（レベル3b以上）	**0.09‰**	0.06	0.04	0.04	入院患者に発生したインシデント影響度分類レベル3b以上の転倒・転落件数/入院患者延べ数
肺血栓塞栓症の予防対策実施率（リスクレベル中以上）	**95.5%**	96.9	95.1	93.8	分母のうち、肺血栓塞栓症の予防対策が実施された患者数 /肺血栓塞栓症発症のリスクレベルが「中」以上の手術を施行した退院患者数
【感染管理】					
血液培養2セット実施率	**88.0%**	81.5	84.6	86.5	血液培養オーダーが1日に2件以上ある日数 /血液培養オーダー日数
広域スペクトル抗菌薬使用時の細菌培養実施率	**91.0%**	88.2	88.0	88.2	分母のうち、入院日以降抗菌薬処方日までの間に細菌培養同定検査が実施された患者数/広域スペクトルの抗菌薬が処方された退院患者数
手術開始前1時間以内の予防的抗菌薬投与率	**97.7%**	《71.4》	《59.8》	《57.9》	分母のうち、手術開始前1時間以内に予防的抗菌薬が投与開始された手術件数/全身麻酔手術で予防的抗菌薬投与が実施された手術件数
【ケア】					
褥瘡発生率（d2以上）	**0.12%**	0.09	0.10	0.07	d2以上の院内新規褥瘡発生患者数/入院患者延べ数
入院早期の栄養ケアアセスメント実施割合（65歳以上）	**92.8%**	96.0	98.1	98.9	分母のうち、入院3日目までに栄養ケアアセスメントが行われたことがカルテに記載された患者数/65歳以上の退院患者数
身体抑制率	**17.1%**	18.7	18.7	21.9	分母のうち、物理的身体抑制を実施した患者延べ数 /入院患者延べ数

※7.旧定義《分母のうち、手術開始前1時間以内に予防的抗菌薬が投与開始された手術件数/手術室で行った手術件数》による値

「評価」

2022年より日本医療機能評価機構・医療の質向上のための体制整備事業（625病院）に参加している。